

# エゾシカの生態

## 日本最大級の草食動物

エゾシカはニホンジカという種の1亜種で、日本に生息するシカの中では最大で、大きいオスは体重150kg以上にもなります。草食性で一部の植物を除いて幅広い種類の植物を食べます。なお、本州等にいるカモシカはウシ科の動物で「シカ」の仲間ではありません。

## 驚異的な繁殖力

エゾシカは一夫多妻制で、メスの90%以上が生まれた次の年に妊娠します。



## 移動型と定住型

エゾシカは夏の繁殖地と越冬地が異なる「移動型」と1年を通してほぼ同じ場所に生息する「定住型」があり、「移動型」の中には100km近く移動するシカもいます。



## 毎年生え替わる角・毛

角はオスだけに生え、春先に抜け落ち、毎年生えかわります。成長途中の夏期の角は柔らかく血が通っており、袋角（ふくろづの）と呼ばれます。また、季節により毛が生えかわります。夏毛は赤茶色で鮮やかな白い斑点があり、鹿の子模様と呼ばれます。冬毛は斑点のない灰褐色をしています。

